



「人生を楽しむ」

<https://hakubajh.ed.jp/>



村政体感 37年の時を超えて



11月21日(木)、3年生は、37年ぶり(昭和62年以来)となる中学生模擬議会が開催されました。「白馬中改革」を生徒会活動の柱に据えて活動してきた3年生が、白馬村改革について着手し未来に向けた質問をしました。村長さんを始め、各課課長さんから、答弁をいただきました。社会科の授業で「白馬村をもっとよくなるための条例や提言を考えよう」という単元の学びの中で、地方政治を自分事として、白馬村についての質問を考えました。参加した生徒からは「教科書で学んだことを実際に体験でき理解も深まった。答弁により白馬村が現在どんな活動をしており、どんな計画をしているのかを知ることができ、地域への理解が深まった。」という振り返りがありました。今回は学校運営協議会の津滝さんにもご協力いただき、「白馬村をより深く知ってもらう機会になれば」と、次世代育成も視野に入れて、今回協働で運営をしていただきました。議会事務局を始め、関係各位には本当にお世話になりました。ありがとうございました。



私たちの思い～伝えたい 深めたい～
神城断層地震から10年の節目に



11月22日(金)にウイング21ホールで行われた「神城断層地震から10年～新たな活動を通じて、学び伝えていく」をテーマにしたシンポジウムで、2年生が学習の成果を発表しました。知り、体験し、多くの関係者と関わり、学びを深めていくことで、次第に自分事として考えるようになった生徒が、様々な視点で発表することができました。広報を活用してより多くの人に感じてほしいという願いを持ち、ケーブルテレビや広報誌、防災無線、アーカイブ展にも参加できました。自分たちの力だけではなしえないことも学ばせていただく機会となりました。無理を聞いてくださった関係各位には感謝しかありません。引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。



ケーブルテレビ広報動画撮影の様子



役場ホールで開催されたアーカイブ展の作品

中学校って？中学生って？ 1年前の自分と同じ立場の6年生に伝わるように願って！



あれから1年、聞く側から伝える側になり、来年入学する6年生に向けた中学校説明会を1年生が運営しました。学校生活や部活動のことなど、知ったこと、経験したことをもとに、相手にわかるようにスライドや実演を交えて伝える姿がありました。参加をした6年生からは「楽しそうに発表してくれたので、中学校が楽しみになりました。自分も楽しめたらいいな。」「わからないことが、わかるようになって、不安が減りました」などの感想を残してくれました。説明した1年生は、どうすれば伝わるのか、知ってもらえるのかを考えながら企画やリハーサルを通して成長する姿がありました。

～お知らせとお願い～

- ・いよいよ明日より冬の保護者懇談会が実施されます。ご多用の折、ご足労おかけいたします。よりよい未来のために、充実した時間となりますよう努めて参りますのでよろしくお願いいたします。
- ・降雪がありましたので、自転車通学は中止してください。よろしくお願いいたします。
- ・学校評価アンケートへの回答期限は12月13日(金)です。きずなメール(11月27日付)で配信されているURLからフォームで回答してください。5～10分で完了しますので全員の方のご協力をお願いいたします。4日朝の時点で60名の皆様にご回答いただいております。よろしくお願いいたします。
- ・年末年始休業等で学割等、必要な場合は余裕をもって申請をお願いいたします。

人権月間の学び



11月5日「人権キャラクター来校」



11月20日「1年人権学習」
ゲストティーチャー 斉藤さん



11月20日「2年人権学習 ～防災の視点で～」
ゲストティーチャー 斉藤さん

この期間中、個々に掲載していない日々の授業、人権に関わる特設授業でお互いに学び合いました。生徒会では郵便屋さんポストに感謝のメッセージを投函する企画が行われたり、図書館では特設コーナーを設けたり、様々な場面で人権意識を育む取り組みがありました。



10月30日「校長講話」



11月14日「2年 疑似体験」



11月5日「親子人権教室」



11月27日「人権集会
～人権川柳カルタ～」